

なごやか地域福祉ニュース

第3号（H26. 2）名古屋市地域福祉に関する計画策定事務局

「地域福祉に関する計画」と他の計画の関係図



● 地域福祉に関する計画と他の計画との関連

本計画は、高齢者、児童、障害者といった対象者別の計画や人権、防災という分野別の計画とは異なり、生活の場である「地域」に着目しています。それぞれの地域において、どのように助け合い、支え合っていけば、高齢者、児童、障害者をはじめすべての人が暮らしやすいまちになるのか、という課題の解決を目指しています。その結果として、対象者別・分野別施策の推進にも役立つ計画です。

● 地域福祉活動計画

区社会福祉協議会地域福祉活動計画は、区の実情に応じた個性ある地域福祉の推進を目指して住民や関係機関・団体の参加を得て、区社会福祉協議会が主体となって策定している計画です。現在、26年度からの3次計画を策定中です。

地域福祉に関する計画は、この3次計画を踏まえ、区の特성에 応じた活動計画の推進を支援するとともに、全市的な地域福祉の推進策を位置づける計画でもあります。





③大規模団地等における孤立防止推進事業 (平成25年12月5日 午後2時30分から)



視察先 たかはた荘元気クラブサロン

内容 「大規模団地等における孤立防止推進事業」は、高齢化が著しく進行した大規模団地等において、社会福祉協議会が住民との協働によって困りごとへの支援や孤立防止を図ることを目的にした事業です。

感想 サロンを運営する住民から、社会福祉協議会などの支援は不可欠であり、自治会以外の第三者が関わることはよいこと、という話がありました。

④特定非営利活動法人 (NPO法人) (平成25年12月20日 午後2時から)

視察先 子育て支援のNPOまめっこ

内容 北区の商店街で親子のひろば「遊モア」や預かり保育「モアキッズ」などを実施し、地域や世代間をつなぎ、親子の成長を支援する「循環型の子育て支援」を目指している特定非営利活動法人 (NPO法人) です。

感想 委員から、親同士の出会いの場になっており、親の孤立の防止にもなっている。また、子どもの虐待防止にもつながっている、という感想がありました。



⑤ふれあい・いきいきサロン (平成25年12月21日 午前8時から)



視察先 モーニングカフェ

内容 神宮東パークハイツにおいて、団地内の住民同士の助け合いや、つながり作りを目的に発足した四葉会と老人会が連携して実施している団地内の住民同士の交流を目的としたサロンです。

感想 委員から、民生委員や町内会長は地域のキーパーソンである。もっとそういった方たちをサポートする仕組みが必要ではないか、という感想がありました。



今後のスケジュール

2月18日(火) 午前10時～ 「策定委員会専門部会」 場所：名古屋市公館小会議室
(この会議は、5名まで傍聴することができます。当日受付午前9時から9時45分現地。)

地域活動の実践例を引き続き募集しています！

地域のつながりが薄れつつある昨今ですが、「わたしの地域では、この活動によって地域の絆が深まっています！」「NPOや地元企業等と協働しています。」といった貴方の地域の活動をこのニュースに掲載しませんか。オール名古屋市で知恵を出し合いましょう。

【応募】『担当者名、連絡先、活動の内容がわかるもの』をページ下段の【編集・発行】まで、メール又はFAXでお送りください。 ☒ a2548-02@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp

【編集・発行】名古屋市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課 ・ 名古屋市社会福祉協議会総務部

Tel 052-972-2547 / Fax 052-955-3367